

議会傍聴者の声は

一般質問は、議員が行財政全般にわたって、町長と教育長らの執行機関に対し疑問をただし、所信の表明を求めるものである。町民の切実な要求を実現するための政策や行政が直面している課題についての解決策、あるいは町の将来を明るく切り開くための具体策などを提案しながら町長に見解を求め、実現をせまるものである。



1. 一問一答

一問一答方式で、議員の持ち時間は30分。答弁は制限なし。

2. 通告書

締切日(通告書提出期限)は定例会の前月の25日

3. 休憩時間

おおよそ1時間に10分の休憩、昼休みは1時間

6月定例会の一般質問の傍聴者は男性19名。女性29名となった。

一般傍聴のほか団体での傍聴が多く、川南町女性団体連絡協議会・長寿会・商工会・学校関係などであった。傍聴後のアンケートを今回は掲載する。

軽トラ市の業者の大半は町外。代金の大半は町外に。町内の業者を増やさないと、軽トラ市は胸を張れるか。県道40号線交通量が近年増加。十字2か所の五差路の信号設置を地域住民の多くは求めている。人口増に具体的方策をたてる必要。未婚者の結婚奨励。第3子から第5子出産育児の支援を当面の施策として、家の子孫繁栄は町の活力・国の繁栄につながる。若者の認識・理解を。

80代男性

町長の答弁は簡単すぎてわかりにくかった。初めての傍聴だったのですが、「こんなものか」という思いがしました。

60代女性

町長答弁に具体性が感じられない。議会傍聴が多かったのは一つに「うすでこ」効果。女性の傍聴が多かったのは、9月1日の議会との意見交換会に備えて勉強しようとしたからかな。いずれにしろ、傍聴が多いことはいいですね。

60代女性

不明な点がないよう各立場で意見を述べられていることが分かった。町のためという信念をお互いをもって議論を継続してほしいです。

50代男性

質問内容を整理した手短な内容であれば、聞いて分かり易いと思った。課長(答弁)の声がはっきり聞きとりにくい人がいた。ゆっくりはっきり答弁されたらと感じた。

70代男性

議員さんはもっと質問の要点を整理して発言して。傍聴者が多いと感じます。もう少し、町の取り組み姿勢を迫及して。(説明だけで改善等が引き出せていない。)

60代女性

町の施策について知るよい機会ですので、公務の調整がつけばこれからも傍聴していきたいと思う。

50代男性

町長の答弁は具体性がなくストレスがたまる。「心がけ」だけで解決や前進がはかれるわけではないが、心がけの強調ばかりが目立つ。優れた庁舎システムを作り、結果の責任(評価)が明確になるような運営を期待する。

60代男性

3月議会の一般質問の録音からの「書き起こし」が6月に入って町民に知らされた。臨時議会は早かった。この6月議会の「書き起こし」も7月には町民に知らされるようにすること。それから、各問答について、「議会傍聴アンケート」を提出することになる。

60代男性